

キーワードは  
「多様性」。  
生徒一人ひとりの  
個性を伸ばす教育に  
力を注ぎます。

校祖・友國晴子先生は、女性の全人教育をめざして、本校を開校されました。今年4月、校長に就任して、生徒たちと接する中で、私が感じたことは、礼儀正しく、周囲に気づかひができるとともに、明るく、はつらつとした生徒が多いということです。知徳体のバランスのとれた教育が、しっかり根づいていることを実感しました。

そうした伝統の良さを守りつつ、これからの親和の教育において、キーワードになるのが「多様性」です。もちろん、進学校として高い学力を養成する教育は堅持しますが、同時に生徒一人ひとりの個性を見据えて、プラスアルファの力を引き出す教育を強化していきたいと考えています。

そのために、2020年度、グローバルな活躍をめざす生徒のための「国際コース」を新設、2022年度には高大連携により、スポーツ・芸術活動と勉強を両立させる「特進Bコース」を新設するなど、さまざまな改革を推進しています。

これらの改革に伴って、多様な生徒が集うことによって、学校全体の活性化が図られていくでしょう。

ますます進化する親和の教育にご期待ください。

親和中学校・親和女子高等学校 校長 中村 晶平



中学〔冬服〕

中学〔夏服〕

高校〔冬服〕

高校〔夏服〕

上品で  
清楚で  
可愛らしく

「上品で、清楚で、可愛らしく」という、生徒の声による親和の制服コンセプトにより作られた制服です。夏制服への衣替えは6月1日、冬制服への衣替えは10月1日。その年の気温に応じて併用期間を設けています。また、制服以外のアイテムも充実しており、2種類のカーディガン、冬服着用時に着用するセーターとベストも用意しています。Pコートとダッフルコートの2種類の制コートも用意しており、好みに合わせて選ぶことができます。

親和の教育理念

誠 実：せいじつ（まことのこころ）  
堅 忍 不 抜：けん にん ぶ ばつ（耐え忍ぶこころ）  
忠 恕 温 和：ちゅうじょおんわ（思いやりのこころ）



親和学園 校祖 友國晴子

校祖の友國晴子先生の教育への思いは今も  
親和の「心」として守られ新たな時代へと受け継がれています

明治20(1887)年に親和女学校として開校した本校は、神戸市でもっとも歴史のある女子校です。校祖の友國晴子先生は、女子に対する教育軽視の時代にあって、学びへの熱い思いを生涯もち続け、生徒とともに校舎内で起居し、同心同行の実践教育を行いました。以来、本校では校祖の教育観を基本理念とした教育を一貫して行っています。それは「婦人の徳を養成するを目的とす」という精神に示されるように、人間形成を第一におく教育です。心豊かで、知を備え、美しく生きる女性の育成をめざし、長き伝統の上に新たな時代を築いていきます。



校祖室

開校したばかりの校内で友國晴子が起居していた部屋を、現在の校舎内に再現しています。勝海舟の書など、当時の貴重な品々も展示され、親和の歴史の原点がしのばれる空間です。



校祖碑

正門玄関には、友國晴子の偉業をたたえる石碑があります。また毎年の行事として、新入生は4月に、高校3年生は2月に校祖が眠る須磨の浄徳寺へ詣で、入学・卒業の報告をします。

【学園の歩み】

- |               |                               |               |                          |
|---------------|-------------------------------|---------------|--------------------------|
| 明治20年<br>1887 | 親和女学校として開校。神戸元町、善照寺本堂を仮設舎とする。 | 昭和41年<br>1966 | 親和女子大学（現：神戸親和女子大学）を開学。   |
| 明治25年<br>1892 | 閉校された親和女学校を校祖友國晴子が独力で再興。      | 昭和62年<br>1987 | 創立100周年記念式典を行う。          |
| 明治29年<br>1896 | 下山手7丁目に新校舎完成。                 | 平成元年<br>1989  | 六甲新校舎が完成。                |
| 明治41年<br>1908 | 親和高等女学校となる。校章・校訓を制定。          | 平成7年<br>1995  | 阪神・淡路大震災により、中学棟が使用不能となる。 |
| 大正6年<br>1917  | 校歌を制定。                        | 平成9年<br>1997  | 創立110周年。新中学棟竣工。新運動場も完成。  |
| 昭和12年<br>1937 | スキー訓練を始める。                    | 平成13年<br>2001 | 親和中学校・親和女子高等学校図書館開設50周年。 |
| 昭和22年<br>1947 | 親和中学校を併設。中学校が義務教育となる。         | 平成14年<br>2002 | 神戸親和女子大学大学院を開設。          |
| 昭和23年<br>1948 | 親和高等女学校が親和女子高等学校となる。          | 平成28年<br>2016 | 神戸親和女子大学附属親和幼稚園開設。       |
| 昭和25年<br>1950 | 親友会(生徒会)が誕生。役員選挙の実施。          | 平成29年<br>2017 | 創立130周年を迎える。             |